

2018年3月7日  
株式会社 孔官堂

“百年の薫り”を今に伝えるロングセラー

お線香『新仙年香 ミニ寸』30年連続売上 No.1(\*)を達成！

～”香りよい、使いよい、こころ温まる”ものづくりの系譜～

創業明治16年の線香製造販売老舗・株式会社孔官堂（本社：大阪市福島区、代表取締役：増田 久弥）は、ミニ寸線香のロングセラー「新仙年香 ミニ寸」について、1988年から2017年の30年連続で線香ミニ寸カテゴリにおいて国内売上 No.1(\*)を達成いたしました。

本製品は、孔官堂のものづくり哲学の基礎を築いた、発売110余年の歴史を誇るロングセラー「仙年香（1904年発売）」の系譜を受け継ぐ製品になります。

本製品は、1987年（昭和62年）の発売以来「世代を超えて愛される香りよさ」「時代とともに変化する供養習慣に合わせた使いよさ」が多くのお客さまに受け入れられ、継続的に高い支持をいただいております。

(\*) 孔官堂調べ（日経 POS 情報の1988年から2017年までのデータをもとに、線香ミニ寸をカテゴリズして集計）



線香ミニ寸

30年連続売上No.1

※(株)孔官堂調べ(日経POS情報の1988年から2017年までのデータをもとに、線香ミニ寸をカテゴリズして集計)



新仙年香ミニ寸

1. 仕様・価格

製品名	内容量	希望小売価格	発売年
新仙年香 ミニ寸	約 60g	450 円 (税抜)	1987 年

2. 販売チャネル

全国： 主要量販店・仏壇仏具専門店・香専門店など

### 3. 仙年香シリーズのフィロソフィーと歴史

ブランドフィロソフィー：「香りよい+使いよい」お線香

～近現代の線香の歴史の中で、数々のスタンダードを築いてきました～

<仙年香シリーズの歴史> ～香りよい、使いよい 製品開発の系譜～

#### ① 業界初の短寸（約 13cm）線香として誕生（1904 年、明治 37 年）

当時、お線香といえば長寸（約 24cm、燃焼時間約 1 時間）の時代。また、世間一般の方が使うお線香も、香りよい製品は割高で手の届きにくいものでした。

そのような中、孔官堂は、家庭での供養には長寸の長さは不要と判断。半分のサイズの「短寸」（燃焼時間約 30 分）をはじめて採用しました。

得意とする繊細かつ気品ある香りづけにより、手に届く価格で「香りよい、使いよい」お線香として生まれたのが「仙年香」です。

仙年香は当時大ヒットし、全国に販路を拡大。当社の基礎を築くとともに、当社が採用した「短寸」規格はその後、現代のお線香規格のスタンダードとなりました。



仙年香パッケージ原画



昭和初期頃のチラシ



発売当初の仙年香（小 12 把入）。現在は販売終了。

② 業界初の「バラ詰」の採用（1961年、昭和36年）

これまで、お線香は「把詰（たばづめ）」で販売されることが当たり前でした。お線香の乾燥工程で一定程度生じる、線香の曲がりを矯正するためです。

しかしながら、本来お線香は1本1本使うもの。把をほどく手間を削減し便利にしたい。乾燥工程の改善とともに実現したのが、今では当たり前となっている「バラ詰」線香のはじまりでした。

発売当初は奇異に見られる時期もありましたが、本質的な「使いよさ」が徐々にお客さまの支持を受け、今ではバラ詰がお線香パッケージの主流となっています。



仙年香 バラ詰

把詰め製品（仙年香進物用）

③ けむりの少ない「新仙年香」の誕生（1979年、昭和54年）

戦後の高度経済成長期以降、日本の住宅事情は大きく変化してまいりました。それとともに、団地やマンション等、密閉性を高めた住宅も急速に普及していきました。密閉性の高い住宅環境でもストレスなくお線香を使っていたきたい。そういう想いから発売したのが、けむりの少ないお線香「新仙年香」です。



新仙年香バラ詰

④ ミニ寸市場の開拓者「新仙年香 ミニ寸」の誕生（1987年、昭和62年）

かねての仙年香の「短寸」の発想を生かし、現代の住宅・供養習慣を考慮。短寸線香の約2/3（約9cm、燃焼時間約20分）の長さで発売しました。特に量販店においては圧倒的な支持を集め、その後ミニ寸規格のスタンダードを築きました。

#### 4. 「新仙年香ミニ寸」の商品特長

- ① 仙年香の「香りよさ」を受け継ぐ「気品ある さわやかな香り」  
仙年香がもつ、懐かしくも飽きのこない「こだわりの上質な香り」をベースに、密閉性高まる現代の住宅事情を考慮し「さわやかさ」を加えております。  
業界でも珍しい丁子(クローブ)をベースとした調香による日本の伝統的な香りは、「懐かしくも飽きのこない落ち着いた香り」として永く愛され続けております。
- ② 現代の供養習慣に合わせた「燃焼時間の短い」ミニ寸タイプ  
時代とともに、日本人の住居はいわゆる伝統的な日本家屋から現代的なマンションなどへと変化してまいりました。それとともに、お仏壇の前で手を合わせる習慣も、年々短時間化が進んでおります。本製品は31年前の発売以来、「ミニ寸線香のパイオニア」として、新しいお客さまのニーズに応える製品として高い支持を受けてまいりました。
- ③ 小さな香炉にも使いやすい  
昨今の仏壇の小型化とともに、香炉も小型化が進んでおります。本製品は長さが従来の約2/3であることで、小さな香炉でも使っていただきやすく、お線香の中でもミニ寸カテゴリは順調に成長しております。

#### 5. 株式会社孔官堂について

創業明治16年、大阪発の線香製造販売老舗である当社は、創業以来「品質が生命」を社是とし、時代のニーズに合った「香りよい、使いよい、こころ温まるものづくり」に邁進してきました。

主な製品として、100年ブランドである「仙年香(1904年発売)」はじめ、日本を代表する”薫りプレミアム”「松竹梅(1930年発売)」や、思い出の香りをテーマに各種メディアで話題の「香りの記憶シリーズ(珈琲・蜜柑・チョコレート)」など。

2017年には、薫香の新しいライフスタイルを創造する新ブランド「孔官堂香房」を立ち上げ、個性的で”こころ温まる”製品開発に努めています。

商号 : 株式会社 孔官堂  
代表者 : 代表取締役社長 増田 久弥  
所在地 : 〒553-0001 大阪市福島区海老江5丁目6-18  
設立 : 創業1883年(明治16年)、設立1949年(昭和24年)  
事業内容 : 仏事用線香・焼香・お香などの製造販売  
資本金 : 1,200万円  
URL : <http://www.koukando.com/>

以上

※社外への発表資料を原文のまま掲載しています。